

令和5 年度 谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

工事設計図書
(当初設計)

工事番号

路線名等

工事箇所 明石市大久保町谷八木405地先

工 種

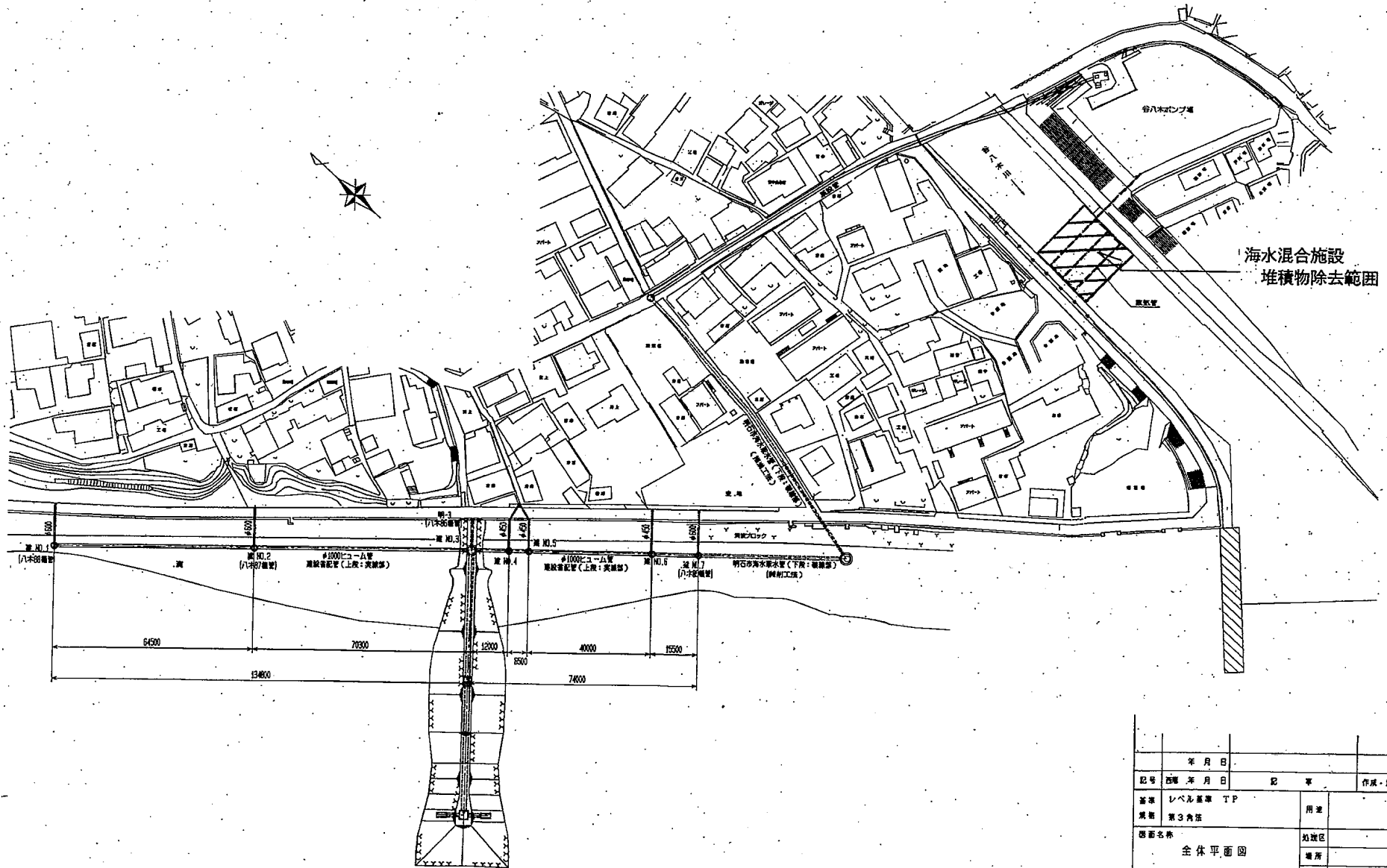
位置図 S=1:10,000

工事箇所

谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

年月日				
記号	西暦年月日	記号	事	作図・設計者
基礎	1-6-2007 TP	用途		
規模	第3内法	所在地	入石市	
計画名称	位置図	場所		
図面番号	1	施設		
縮尺	1:10,000	工種		
① 明石市公共下水道 施設図面		下水道部 TEL. 079-411-1111		

全体平面図 S-1/600

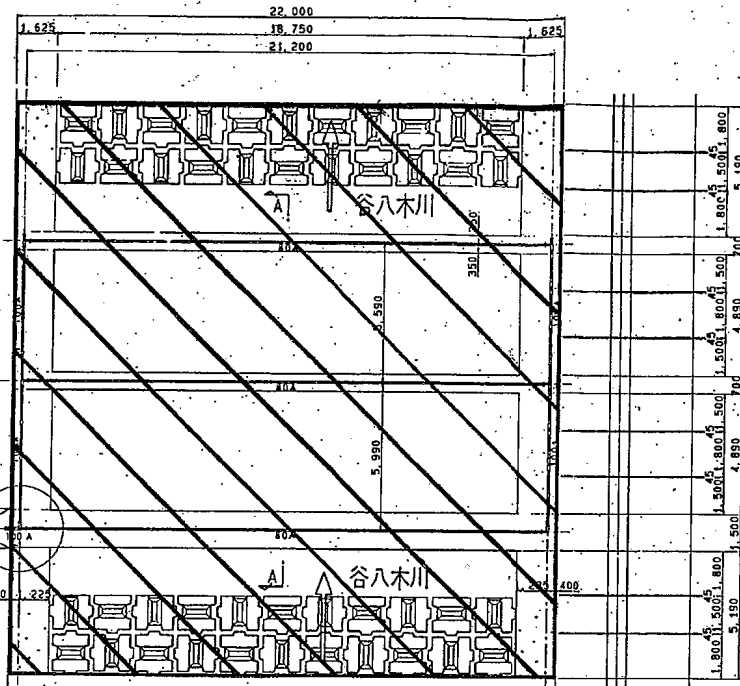


谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

年月日			
記号	西暦 年月日	記号	作成・設計者
基準	レベル基準 TP	用途	
規格	第3巻第	場所	
図面名称	全体平面図	施設	
図面番号	2	竣工	
縮尺	1:600	工事	
明石市公共下水道 施設図面		原図管理 下水道部 TEL 078-912-1111	

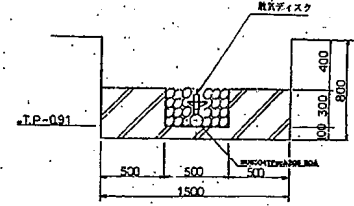
雨水排水施設一般図(空気攪拌一溝放流方式) s=1/100

平面図

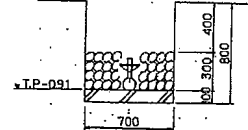


詳細図 s=1:20

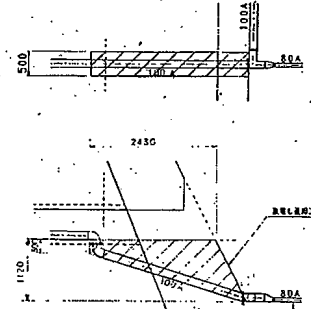
A部詳細図



B部詳細図



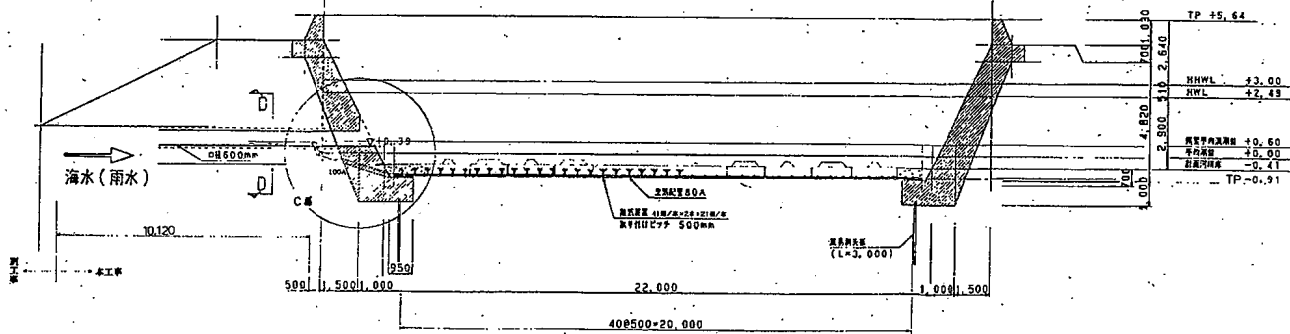
C部詳細図



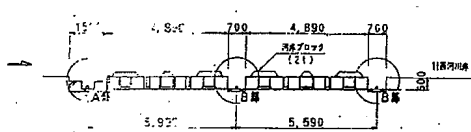
谷八木ポンプ場

海水(雨水)・空気(攪拌用)

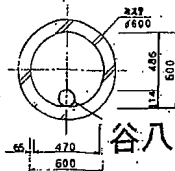
横断面図



A-A断面図



D-D断面図



谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

年月日			
記号	西暦 年 月 日	記 号	作成・設計者
番 号	レバ4等・TP	用途	
現 状	第3号池	場所	大久保
図面名称	雨水排水施設一般図 (空気攪拌一溝放流方式)	施設	
図 面 番 号	3	図 庫	
縮 尺	1:100	工 種	土 木
監 理 者	明石市公共下水道 施設図面	取 扱 部	下水道部
		TEL	078-912-1111

契約数量表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
本工事費					
築堤・護岸					
河川土工					
掘削工					
掘削(土砂)		式		1	
掘削	土砂 上記以外(小規模)	m3		130	
掘削	土砂 現場制約あり	m3		10	
土砂等運搬(河川内運搬)	土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		150	
積込(レーズ)	土質->土砂	m3		150	
残土処分工(土砂)		m3		150	
空気管補修工					
空気管補修工					
空気管補修工		式		1	
ディフューザー交換工	材料支給	箇所		2	
仮設工					
仮設工					
仮設工		式		1	
ラフレックレン(排出ガス対策型含)					

契約数量表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
敷鉄板養生					
土のう工 [仕拵]+[積立]+[撤去]					
ポンプ運転					
仮袋詰め工					
交通管理工					
交通誘導警備員		式		1	
交通誘導警備員 B					
仮設材運搬費		式		1	
仮設材等の積込み・取卸し					
仮設材等の運搬					
仮設材等の運搬					

令和5年度 谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

数量計算表

明石市都市局下水道室

数量計算書

名 称	内 容	計 算 式	ヶ所	小計	合計	単位
土 工						
	バックホウ掘削積込	$22.0 \times 23.06 \times 0.30 - 14.2$		138 0	138	m3
	河川内人力掘削	$(22.0 \times 0.7 \times 2 + 11.0 \times 1.5) \times 0.3$		14 2	14	m3
	河川内運搬工	$138.0 + 14.2$		152 2	152	m3
	土砂積込(河川外へ)			152 2	152	m3
	残土運搬			152 2	152	m3
	残土処分			152 2	152	m3

令和5年度

谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

特記仕様書

明石市都市局下水道室

特記仕様書

1 工事概要

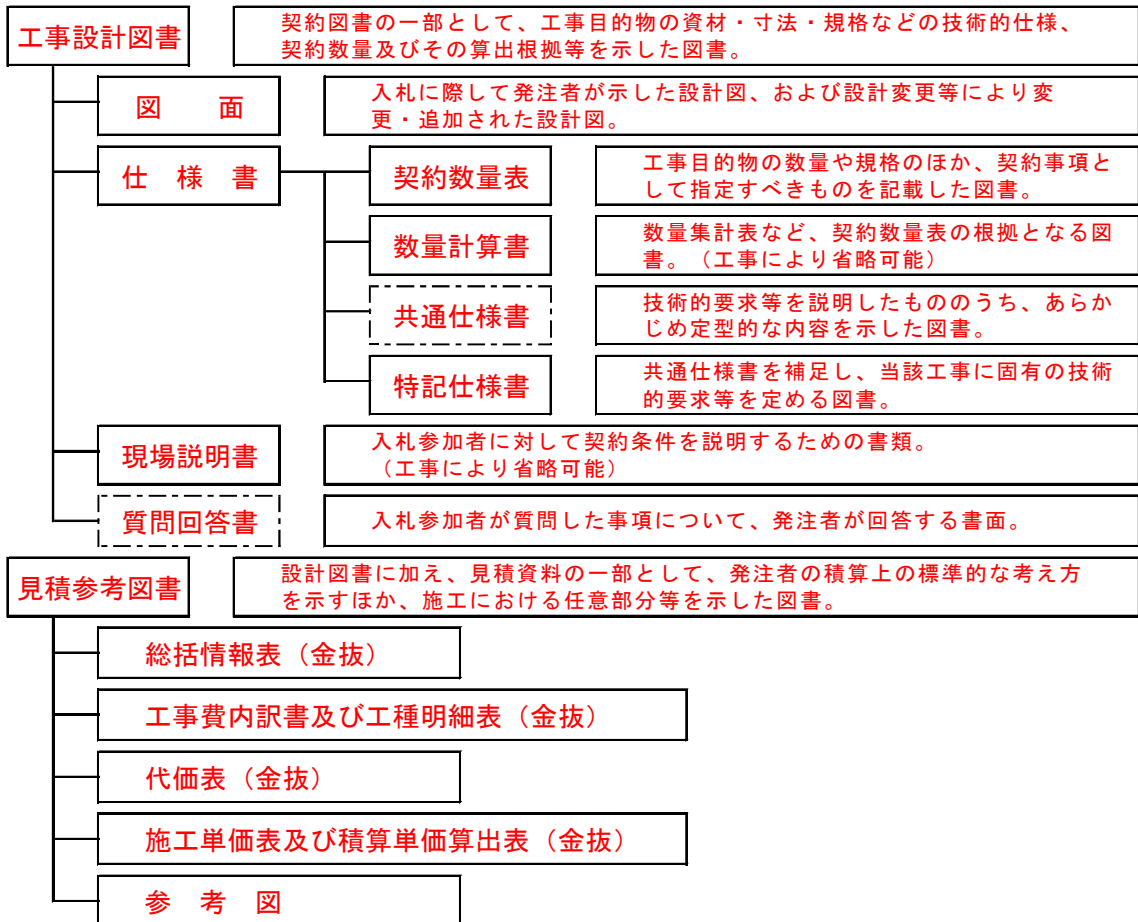
1 発注年度	令和5年度
2 事業名	下水道維持
3 工事名	谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事
4 工事場所	明石市大久保町谷八木405地先
5 工期	令和5年6月30日（ただし、工事箇所での作業は、令和5年5月31日までとする。）
6 工事概要	堆積物除去工 1式

2 適用

- 1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は以下の※印の図書による。
- ※ 兵庫県県土整備部監修「土木請負工事必携（平成29年度12月）最新版」
 - ※ 兵庫県県土整備部監修「土木工事共通仕様書（平成29年度12月）最新版」
 - ※ 兵庫県県土整備部監修「土木工事施工管理基準（平成29年度12月）最新版」
 - ※ 土木学会監修「コンクリート標準示方書[施工編]（2017年制定）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（平成31年度版）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針（平成31年度版）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（平成31年度版）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築改修工事監理指針（平成31年度版）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図（平成28年度版）」
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 評価名簿（平成30年度版）」
 - 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」
 - 日本コンクリート工学協会「コンクリートのひび割れ調査、補修、補強指針－2013－」
 - 日本建築学会「鉄筋コンクリート造のひび割れ対策（設計・施工）指針案・同解説」

2) 仕様書

本工事においては、明石市工事請負契約約款 第1条に規定するものを設計図書とする。
 設計図書の他に交付する「見積参考図書」とは入札(見積)参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、明石市工事請負契約約款 第1条でいう設計図書ではない。
 従って、「見積参考図書」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、請負者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、請負者の責任において定めるものとする。なお、「見積参考図書」の有効期限は、本工事の入札(見積日)までとする。



3) 特記仕様

以下、適用する項目、特記事項は、数字手前に※印が記載しているものを採用する。

章	工 事	項 目	特記事項
1	一般共通事項	※ 1 主任技術者等 2 技能士 ※ 3 材料等 4 特別な材料、工法 ※ 5 工事説明会 ※ 6 調査・測量・試験 ※ 7 設計図書の確認 ※ 8 既設構造物の調査 ※ 9 既設建築物及び工作物等の損傷による復旧 ※ 10 監督職員事務所 ※ 11 工事用車両の経路および駐車スペース ※ 12 交通誘導員 ※ 13 関連官公庁への届出 ※ 14 施工体制台帳 施工体系図 15 身分証明 ※ 16 その他事項	※ 1 適用する。 1 原則、全工種に適用する。(資格証明書を提出のこと。) ※ 1 本工事に適用する土木建築材料等は設計図書に規定するもの、またはこれらと同等のものとする。 1 設計図書に記載されていない特別な材料、工法は、当該製品の指定工法とする。 ※ 1 監督員の要請が有る場合は協力すること。また決定事項に従い作業を行うこと。 ※ 1 受注者の責任にて行うこと。 ※ 1 現地と設計図書との照合を行うこと。差異があれば監督職員と協議すること。 ※ 1 既設構造物の事前調査を行い、損傷箇所がある場合は写真撮影し、監督職員と協議すること。 ※ 1 監督員に報告を行い、受注者の責任にて工事完了までに原形復旧を行うこと。 ※ 1 適用しない。 ※ 1 監督職員と協議のこと。 ※ 1 市監督員と協議のこと。 交通誘導員A、Bの定義は次のとおり。 交通誘導員A: 警備業者の警備員(警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。)で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第1条第1項第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員 交通誘導員B: 警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの。 請負者は下記の書類の何れかを確認後、現地に従事する者の名簿を作成し、監督員に提出する。 ・交通誘導警備検定合格証(写し) ・警備員指導教育責任者資格者証(写し) ・指定講習修了証明書(写し) ・警備業法施行規則 第二十六条第二項に定める基本教育、及び同条第2項、第3項に定める業務別教育(警備業法第二条第一項第二号の警備業務)を受講したことを証明する警備員名簿及び教育実施状況等の写し、及び交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験)が1年以上であることを証明する書類 ※ 1 環境・消防・警察 ※ 1 作製し速やかに提出すること。また建設業の届出も提出すること。 なお本工事に関連する全ての業者に適用する。 1 請負者の現場代理人、主任技術者は工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社および社印の入った名札を着用するものとする。 ※ 1 工事場所は、河口付近のため、潮の干満の影響を非常に受ける。 そのため、重機等の作業が非常に制約されるが、工期変更は一切認めない。 潮の干満に注意し、適切に作業をすること。 ※ 2 除去した堆積物は、河川内にて一旦大型土嚢に仮詰めし、それをトラッククレーンで吊上げ搬出する。
章	工 事	項 目	特記事項
2	土工事(地業)	※ 1 重機 ※ 2 残土処分場所 ※ 3 堆積物除去範囲について	※ 1 低騒音・低振動型 ※ 2 排出ガス対策型 ※ 1 市は設計書の処分地で積算を行っているが、請負業者の都合から処分地を変更する場合は設計変更を行わない。 ※ 1 河口部堆積物の堆積状況により、除去位置の変更を監督員から指示した場合、了承し作業をおこなうこと。
章	工 事	項 目	特記事項
3	配管工事	※ 1 散気装置	※ 1 散気装置の交換は、設計では1箇所当り土のう 50 袋にて仮締め切り及び水替えにて対応を計画しているが、施工内容に変更が生じる場合、市監督員と協議すること。 なお、交換箇所は故障している装置全てとし、監督員と協議を行い、精算は土量で行うこととする。 ※ 2 散気装置 商品名: 散気ディスク(ロータスディフューザー) 製造会社: (株) 神鋼環境ソリューション ※ 3 土砂撤去時および運搬時に散気装置および散気パイプを破損しないように適切に養生を行うこと。なお、装置等を破損した場合は、請負者の責任において原形復旧すること。

章	工 事	項 目	特記事項
4	その他	<p>※ 1 工事作業時間</p> <p>※ 2 資材運搬等</p> <p>※ 3 工事現場の安全管理</p> <p>※ 4 工程会議</p> <p>※ 5 現場代理人について</p>	<p>※ 1 日曜日及び国民の祝日には、工事を行ってはならない。なお、土曜日のみ、監督職員及び施設管理者等と協議のうえ軽作業のみ行うことができる。</p> <p>※ 2 作業時間は、原則、午前9:00～午後5:00までとする。また、関係法令に従い遵守すること。</p> <p>※ 1 受注者は、土砂、工用資材等の運搬に際しては、通行者の安全と一般者の交通確保に十分留意し、道路交通法その他の関係法令に従い、過積載等のないようにしなければならない。</p> <p>※ 2 工事用の進入路及び周辺の道路は、道路管理者、警察署及び監督職員の指示に従い常に良好な維持管理及び復旧を行なう。</p> <p>※ 3 仮設材の運搬については、積算上、運搬距離10kmを見込んでいる。運搬距離については、積算参考条件として明示しているものであり、受注者が実施条件と異なる場合においても設計変更の対象とはしない。</p> <p>※ 1 大型施工機械を使用する場合には、転倒防止等の安全対策に特に留意し、覆工板等の必要な措置を行なうこと。</p> <p>※ 2 工事期間中は、公害・災害・危険防止等の最善の対策を行い施工すること。</p> <p>※ 3 工事施工にあたっては、『建設工事公衆災害防止対策要領』に従い、災害防止に努めること。</p> <p>※ 4 事故及び苦情が発生した場合は、速やかに対応し、処置内容を監督職員に連絡する。</p> <p>※ 1 受注者は、毎週1回の工事週間工程会議および月1回の工事月間工程会議・安全連絡協議会に出席すること。なお、資料は以下のものを用意する。</p> <p>(1)週間工程会議:週間工程表, 説明補足用図面</p> <p>(2)月間工程会議・安全連絡協議会:週間工程表, 月間工程表, 施工体系図, 説明補足用図面</p> <p>■ 現場代理人の兼務</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 他工事との兼務を認める <input type="checkbox"/> 他工事との兼務を認めない</p> <p>※ 1 現場代理人は、必ず週1回ある工程会議に出席し、浄化センターとの工程調整を行うこと。</p> <p>※ 2 現場代理人は、携帯電話等の番号を監督職員および浄化センターに知らせること。</p> <p>※ 3 緊急時等、急な呼び出し等に対応できるような体制を取るとともに、現場にすぐに駆けつけられようとする。</p> <p>※ 4 別工事等により、現場に駆けつけることが難しい予定がある場合は、事前に別工事の工程等の予定を監督職員に通知するとともに、工程会議にて事前に知らせておくこと。</p>

令和5 年度 谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事

見積参考図書
(当初設計)

工事番号

路線名等

工事箇所 明石市大久保町谷八木405地先

工 種

総括情報表

単価適用年月日	0-05.04.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今 回 12 河川維持 35 一般交通影響有り(2)-2	前 回	

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
築堤・護岸							
河川土工							
掘削工							
掘削(土砂)							
		1		式			工種 第0001号明細表
空気管補修工							
空気管補修工							
空気管補修工							
		1		式			工種 第0002号明細表
仮設工							

工事費内訳書

頁0-0003/0026

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工						
仮設工						
交通管理工	1		式			工種 第0003号明細表
交通誘導警備員						
	1		式			工種 第0004号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						
運搬費						
仮設材運搬費			式			
	1		式			工種 第0005号明細表
共通仮設费率分						
			式			

掘削(土砂)

工種明細表

工種 第0001号明細表

頁0-0005/0026

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	130	m3			施工 第0-0003号内訳表
掘削 土砂 現場制約あり	10	m3			施工 第0-0004号内訳表
土砂等運搬(河川内運搬) 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	150	m3			施工 第0-0005号内訳表
積込(ルーズ) 土質->土砂	150	m3			施工 第0-0006号内訳表
残土処分工(土砂) [田口建材]	150	m3			代価 第0001号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
クレーン(排出ガス対策型含) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 オペレータ付き	4	日			
敷鉄板養生	1	式			施工 第0-0008号内訳表
土のう工 [仕拵]+[積立]+[撤去]	100	袋			施工 第0-0011号内訳表
ポンプ運転 作業時排水	1	式			施工 第0-0012号内訳表
仮袋詰め工 流用土 大型土のう袋	152	袋			施工 第0-0015号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等の積込み・取卸し 〔積込み取卸し(往復分)〕	0.8	t			施工 第0-0018号内訳表
仮設材等の運搬 製品長->12m以内	0.8	t			施工 第0-0019号内訳表
仮設材等の運搬 製品長->12m以内	0.8	t			施工 第0-0019号内訳表
合 計	1	式			

残土処分工(土砂)

[田口建材]

代 価 表

代価 第0001号内訳表

頁0-0010/0026

1

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 土質→土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1	m3			施工 第0-0001号内訳表
処分費 土砂	1	式			施工 第0-0002号内訳表
単 位 当 り	1				

土砂等運搬

[規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

積算単価算出表

[摘要]

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0011/0026

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オロト・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 4t積級[オロト・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=2	小規模					
B	積込機種・規格	=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=2	有り					
E	運搬距離	=11	4.5km以下					

掘削
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] 標準

積算単価算出表

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0013/0026
m3 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)]			バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.28/0.2m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	土質 =1		土砂				
B	施工方法 =5		上記以外(小規模)				
F	施工数量 =7		標準				

掘削
[規格1] 土砂 現場制約あり

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0014/0026
1
m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K									
R1		普通作業員				普通作業員			
R									
Z									
						計			
積算単価 =									
A	土質	=1	土砂						
B	施工方法	=4	現場制約あり						

土砂等運搬（河川内運搬）
 [規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0015/0026
 m3 当り

1

[摘要]

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オロード・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 4t積級[オロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=2	小規模					
B	積込機種・規格	=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=1	無し					
E	運搬距離	=1	0.2km以下					

積込(ルーズ)
[規格1] 土質→土砂

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0016/0026
m3 当り

1

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)]			バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.28/0.2m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハートル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	作業区分 =1		積込(ルーズ)				
B	土質 =1		土砂				
C	作業内容 =4		1箇所100m3以下(標準)				

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0019/0026

敷鉄板設置／撤去

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
土木一般世話役		人			1
とび工		人			1
普通作業員		人			1
バックホ運転（賃料）		日			1
土木一般世話役		人			1
とび工		人			1
普通作業員		人			1
バックホ運転（賃料）		日			1
諸雑費		%			#01
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A 作業区分		=3	設置・撤去		

施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0021/0026

土のう工 [仕拵]+[積立]+[撤去]

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
中詰土砂(流用無代)		m3			
普通作業員		人			
土のう 62cm×48cm		袋			
合 計	100	袋			
単 位 当 り	1	袋			
A 作業区分 B ★★中詰土砂の単価(円/m3)		=1 =	[仕拵]+[積立]+[撤去] ★★中詰土砂の単価(円/m3)		

施工単価表

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0022/0026

ポンプ運転

[規格1]作業時排水

[規格2]

[摘要]

1 式 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員		人			1
工事用水中ポンプ運転 (賃料)		日			1
作業時排水 発動発電機運転 (賃料)		日			1
諸雑費		%			#01
<<1式当り(水替費)>>		式			
単 位 当 り	1	式			
A 排水方法		=1	作業時排水		
B 排水量		=1	0～ 40m ³ /h 未満		
C 水替日数(日)		=2	水替日数(日)		

施工単価表

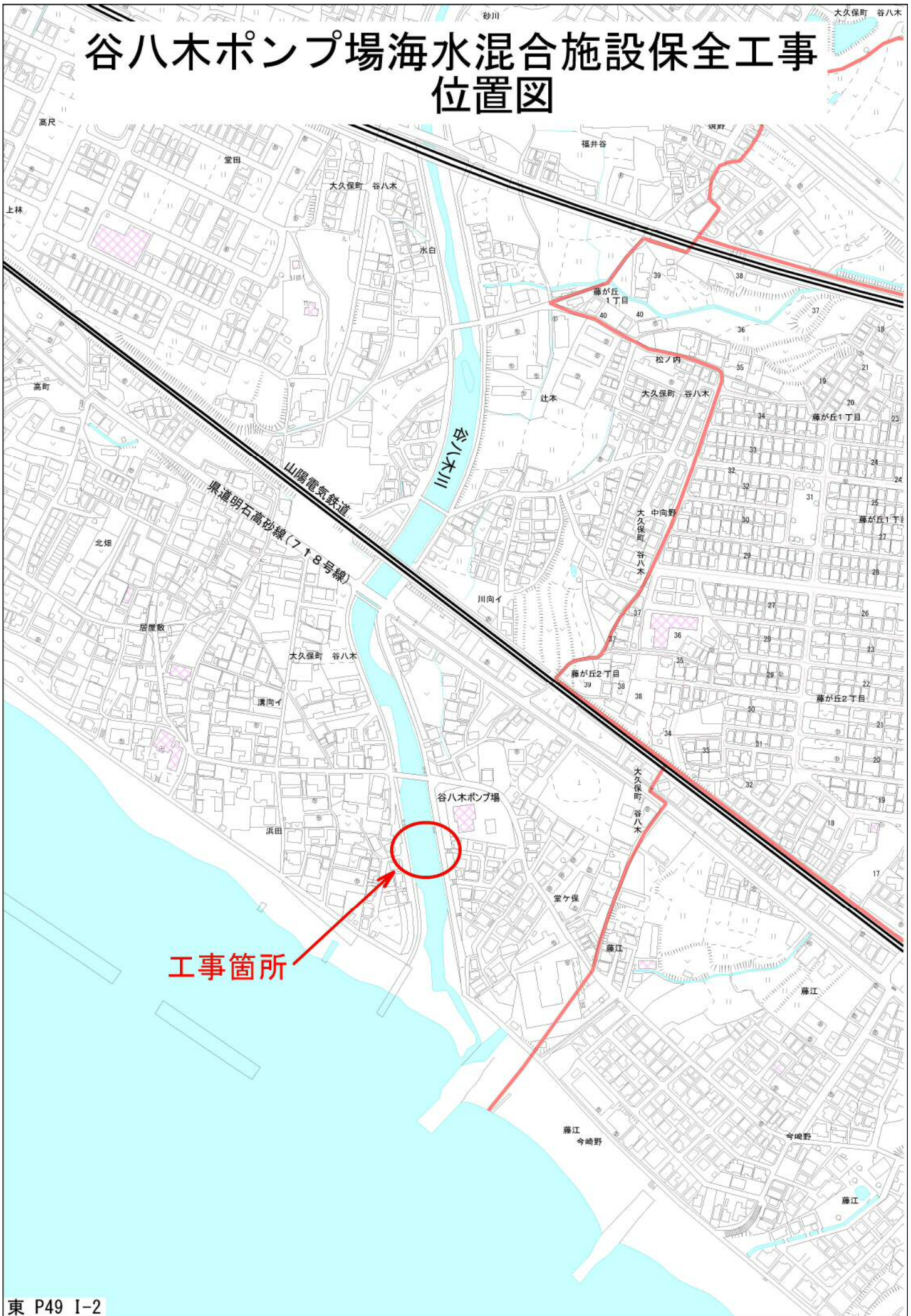
施工 第0-0015号内訳表

頁0-0023/0026

仮袋詰め工

[規格1] 名称・規格	[規格2] 流用土 大型土のう袋	[摘要]	10	袋	当り
名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.16	人			1
特殊作業員	0.16	人			1
普通作業員	0.16	人			1
大型土のう(1.0t用) φ110(丸形)×108(7ヶ付)	0.2	袋			
バックホ運転	0.16	日			
諸雑費	7	%			#01
合 計	10	袋			
単 位 当 り	1	袋			

谷八木ポンプ場海水混合施設保全工事 位置図



工事箇所